



# 美々津中学校便り

7月号

文責：横山 博章（校長）

1学期が終了しました。コロナの影響で一部の学校の行事が制約を受けながらの実施でしたが、学校運営協議会やネットワーク会議などの地域との協議会や参観日、家庭教育学級も実施することができました。充実した1学期だったと感じています。ここに来て、コロナの第7波が心配される場所ではありますが、引き続き感染対策をしながら、有意義な夏休みになるようお願いしております。

さて、子ども達にとって大きな行事である、夏の中体連大会（中学校総合体育大会）と2年生の修学旅行が終わりました。地区の中体連大会は、6月号で結果等紹介させていただきましたが、県大会は、7月16日（土）女子ソフトテニス個人戦、7月17日（日）に男子卓球個人戦が行われました。両日とも試合を観に行きましたが、さすがに県大会ともなると各地区の代表が集まるため、初戦から厳しいものがあります。本校の結果としては、両方とも1回戦で涙をのみましたが、それぞれが持てる力を出し、県大会のレベルの高さをしっかり味わい、今後の糧にしてくれると確信しています。県大会出場の皆さん、お疲れ様でした。



卓球競技

会場：佐土原体育館



ソフトテニス競技

会場：ひなた県総合運動公園

2年生は、中学校生活の中で一番とっていいほどの行事である修学旅行に、7月6日（水）から8日（金）の2泊3日で、長崎方面へ行ってきました。雲仙普賢岳の自然災害の学習、長崎での平和学習や市内の班別研修、ハウステンボスでの楽しい時間、九十九島リゾートでのシーカヤック体験など、多くの体験をする事ができ、学習を深めるとともに級友との交流を深めることができました。この3日間で2年生の皆さんが大きく成長したと感じています。時間やマナーを守ることや話しをしっかりと聞くことは、普段からしっかりできている2年生ですが、シーカヤック体験でのインストラクターの方から「時間をしっかり守り、あいさつがしっかりでき、話や指示を集中して聞ける生徒さんですね。よい学校だということがすぐ分かります。」と褒めていただいた時には、とても嬉しかったです。



## いのちの教育集会「やさしい言葉の花」



7月15日(金)生徒会の生活委員会が中心となり、いのちの教育集会で「やさしい言葉の花」を作成しました。昨年度の取組を継続し、やさしい言葉を使うことで、全校生徒が楽しく学校生活を送れることを目指しています。いつもやさしい言葉を使うことで、思いやる心や感謝する心を体現し、自分達の力で素敵な学校を作りましょう。

## 着衣水泳



体育(水泳)の授業で、着衣泳の指導をしました。ご存知の通り、水を吸った衣服は重くなるので、着衣のままと思うように泳げなくなります。あわてて無駄な動きをして体力を消耗しないよう、「あわてずに 浮いて 待て」という最も重要なポイントを学びました。

## 美々津中学校区小中一貫教育合同研修会



7月13日(水)に寺迫小学校において、美々津中学校、美々津小学校、寺迫小学校の全職員が集まり、合同研修会を開きました。寺迫小学校の授業を参観し、その後、小中一貫して取り組む内容について協議をしました小中の先生方が美々津中学校区の児童生徒のよりよい成長を目指して、熱心に協議しました。

## 私立高校説明会



「延岡学園高等学校」

「日章学園高等学校」

「聖心ウルスラ学園高等学校」

「宮崎日本大学高等学校」

7月1日(金)に4校の私立高校の先生に来校していただき、学校の説明をしていただきました。全校生徒が各高校の説明を聞き、特色を知ることができました。自分の進路を深く考えるために、多くの情報を得ることは大切なことです。